

すごいぞ力持ち!

箱根の登山電車

ぼくの住んでいる神奈川県には、たくさんの観光名所があります。中でも、大自然の箱根が大好きです。そこを走っている箱根登山電車のみよりくを現地で取材してきました。普段気付かないところのポイントを紹介します。

日本一の急勾配

箱根の険しい坂道を登るため登山電車の車両には**全てにモーター**がついているんだ!!! だから、全ての車両の屋根の上には必ずパンタグラフがついているんだよ。

スイッチバックが3回

山の急斜面が急すぎて、普通に登るのには限界があるので、3回もスイッチバックをして登っていくんだよ。スイッチバックのたびに運転手と車掌が入れ替わるので、雨の日はとても大変なんだよ。

安心ブレーキ

急な坂を降りるため登山電車には**4種類**もブレーキが付いているんだ。めずらしいのが、**手動ブレーキ**と**レール圧着ブレーキ**だよ!!!



責任者 小友 6年
発行 洋小 友輝
佐藤 友輝

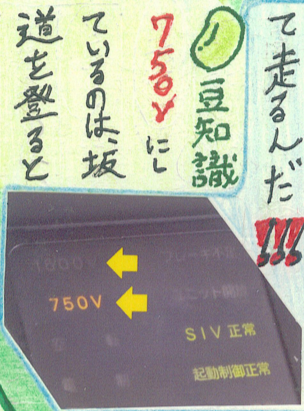
発行日 2016.8.20

三線軌条

箱根湯本から入生田は線路の幅が狭い小田急線と幅が広い登山電車の両方が走るため、**レールが3本**なんだ。

電圧切り換え

箱根湯本から強羅間は**750V**だけど、車庫のある入生田方面に行くときは**1500V**に切り替えて走るんだ!!!



豆知識

750Vにしているのは、坂道を登るとモーターが空転しないようにするためなんだよ。



方向板

100形の先頭には、行き先の表示が付いているよ。これは100形だけではないんだ!!! みんなはどんな絵に会えるかな?



オススメスポット

塔ノ沢駅から歩道のない道を歩いて20分。やっとたどりついた吊り橋からの景色。緑の中を走る赤い電車はステキだね。

豆知識

この赤は、スイスのレティッシュ鉄道にちなんでレティッシュカラーという名前なんだ。

山道の急カーブ

散水

急カーブだとレールと車輪の摩擦が大きいため登山電車では**水を撒**くんだ!!! この水を撒くスイッチは**運転手が手動でON/OFF**しているんだ。冬だと凍って危ないところがあるから、運転手がその時の状況を見て、スイッチを入れているんだよ。

給水

車両の散水用タンクには、箱根湯本駅で運転手が水を入れているんだ!!! ちなみに水は箱根の水を使っているんだよ。ecoだね。



編集後記

取材に協力して頂いた箱根登山鉄道の岡さん、ありがとうございました。一人でイベントが販売までたくさん仕事をこなしているの聞いて驚きました。これから箱根の山と自然と電車を楽しんでいきたいです。おんも箱根に来たとき紹介したポイントをチェックしておね。

「ぼくの好きな箱根」



箱根登山電車のカラー

100形	1000形	2000形	3000形
小田急ロマンスカーと同じカラー	バルニナ号	サンモリッツ号	アレグロ号
	レーティッシュカラー	バーミオン	箱根